

タカラ キッチンセット(BL認定品)

取扱説明書 保証書付

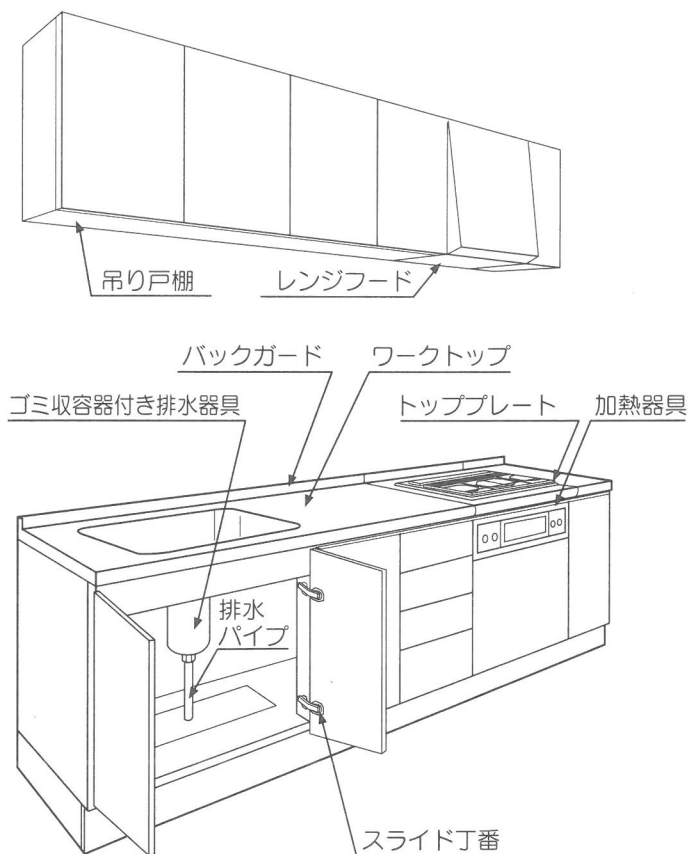
も く じ

1 各部の名称	1ページ	5 故障かな?とおもったら	7ページ
2 安全上のご注意	2ページ	6 アフターサービス	7ページ
3 使用方法	4ページ	7 保証書について	8ページ
4 日常の点検とお手入れ	6ページ		

このたびはタカラ キッチンセットをお買い求めいただきまして誠にありがとうございました。

ご使用前にこの「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくお使いください。また、お読みになった後は、いつでもご覧になれるところに大切に保管してください。なお保証書は、この説明書の最終ページに印刷されていますので、内容をよくご確認ください。

1.各部の名称



2.安全上のご注意

必ずお守りください。

- ここに示した注意事項は、守らないと人身事故や、家財の損害に結びつくものをまとめて記載しています。安全に関する重大な内容ですので、必ずお守りください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる場所に必ず保管してください。
- 表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で説明しています。



注意

この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

- お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。



この絵表示は、してはいけない「禁止」の内容です。




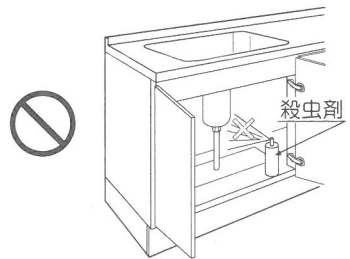
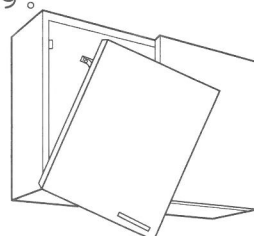
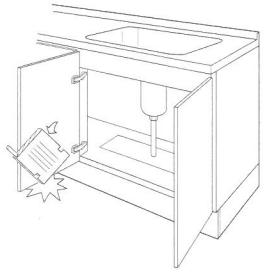







この絵表示は、「接触禁止」の内容です。






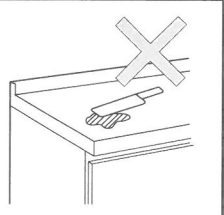
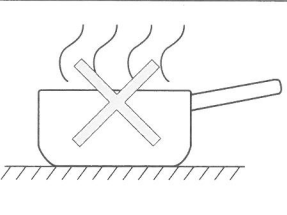
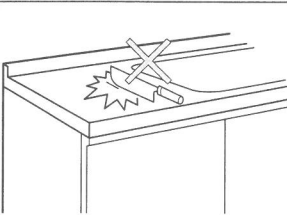
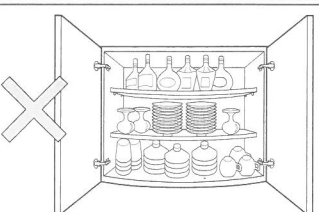
この絵表示は、必ず実行していただく「強制」の内容です。

⚠ 注意

<p>調理器の使用時、使用直後は、調理器周辺に手をふれないでください</p>	<p>扉や取っ手にぶら下がったり、扉を大きく開けすぎないでください</p>	<p>熱湯や、てんぷら油を直接排水口に流さないでください</p>
<p>調理器周辺の表面温度が高くなっているため、ヤケドの恐れがあります。</p> 	<p>扉や取っ手がはずれて、ケガをする恐れがあります。</p> 	<p>排水器具が変形したり、排水パイプに穴があいて、水漏れの原因になります。</p> 
<p>排水器具や排水パイプに殺虫剤を吹きつけないでください</p>	<p>扉が傾いたり、ガタついている時は、丁番のネジをしめなおすか、弊社にご連絡ください</p>	<p>包丁差しの固定ネジがゆるんでガタツキが発生した場合、ネジをしめなおすか、弊社にご連絡ください</p>
<p>排水器具やパイプが変形したり、割れたりして水漏れの原因になります。</p> 	<p>* 丁番のなおし方：4ページ 3(2)参照</p> <p>扉が落ちて、ケガをする恐れがあります。</p> 	<p>包丁差しがはずれて、ケガをする恐れがあります。</p> 

棚板の位置を変える場合、棚受けダボは正しい向きできっちりと奥まで差し込んでください。	 機器使用上注意	 台所用品の取扱注意
<p>※5ページ(3)をご覧ください。</p> <p></p> <p>棚板、食器類が落下し、ケガをする恐れがあります。</p>	<p>キッチンに組み込まれている機器、器具等については、それぞれの商品に添付されている、取扱説明書及び、本体の注意表示を必ずご覧ください。使い方を誤ると、思わぬ事故や、故障の原因となる恐れがあります。</p> <p></p>	<p>固形または粉末の塩素系洗剤・漂白剤は、使ったり、近づけたりしないでください。</p> <p></p> <p>水や湿気に反応して発生するガスが、ステンレス等の金属やゴムの腐食・劣化の原因になります。保管の場所や方法に十分注意してください。その他の洗剤・漂白剤は使用上の注意をよく読んでお使いください。</p>

○快適にご使用いただくためにお守りください。

<p>キャビネットやワークトップに硬いもの、鋭利なものを当てたり落とさないでください</p>	<p>扉、引き出しを開いた状態で強い力をかけないでください</p>
<p>傷、カケなどの損傷が発生する恐れがあります。</p> 	<p>丁番、レールに損傷が発生し、扉の開閉及び引き出しの摺動に支障をきたす恐れがあります。</p> 
<p>ワークトップ上に塩分や油脂分などの汚れを長時間放置しないでください</p>	<p>ステンレス製ワークトップ上にぬれ包丁や缶類などの鉄製のものを長時間放置しないでください</p>
<p>サビの原因になったり、汚れが取れにくくなったりします。</p> 	<p>もらいサビの原因になります。</p> 
<p>人造大理石製ワークトップ上に熱いフライパンや鍋を直接置かないでください(鍋敷きを使用してください)</p>	<p>ワークトップの上で直接包丁を使わないでください</p>
<p>修理不可能な損傷が発生する恐れがあります。</p> 	<p>ワークトップに傷がついたり、包丁の刃のカケの原因になります。</p> 
<p>棚板に過度に重い物や偏って物を収納しないでください。</p>	
<p>棚板が変形する恐れがあります。 (間口10cm当たり2kg以上は避けてください。) (例：60cmの棚板1枚につき12kg以下。)</p>	

3.使用方法

(1) ゴミ収容器付き排水器具の取り扱い方法

※排水器具は、右図の2タイプがあります。

①(ア)タイプの場合、食品のクズやカスは排水プレートの穴から直接入れてください。

(イ)タイプの場合、食品のクズやカスはキャップを開けてゴムフタの上から直接入れてください。

②クズの処理は、排水プレートもしくはキャップとゴムフタを取り、アミカゴを取り出して捨ててください。

③きれいに使用いただくためにクズを捨てたあとのアミカゴは、中性洗剤で洗ってください。

④防臭キャップは、下水からのニオイをシャ断するための部品です。清掃時以外は必ず装着しておいてください。防臭キャップは左に回すとはずれ、右に回すと固定されます。

⑤本体底部には防臭用の水が常に溜まっています。この水が凍結した場合は、排水できませんので70~80℃程度の湯で徐々にとかしてから使用してください。

⑥(ア)タイプの場合でシンク内に水を溜める場合は、排水プレートははずして別売部品の水どめふたを使用してください。

ご注意：塩素系の[ヌメリ取り剤]・[ヌメリ防止剤]等の薬品は、シンクや金属製アミカゴのサビ発生の原因となる場合がありますので、絶対に使用しないでください。



(ア)タイプ

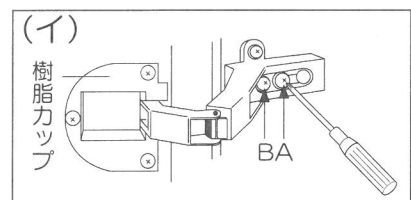
(イ)タイプ



(2) 丁番の調整方法 *調整には+ドライバーが必要です。

扉がガタついたり、扉に段違いが発生した場合は、下記の要領に従って締め直し又は調整行ってください。

※丁番には(イ)~(二)の5タイプがあります。



〈ホーロー扉スライド丁番タイプ〉

〈スライド丁番の場合〉

① 扉ガタツキの修正方法

Aのネジをしっかり締め込んでください。

② 扉の前後方向の調整方向

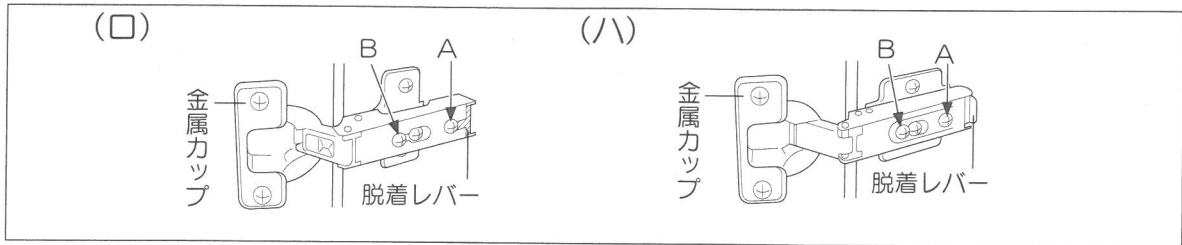
Aのネジをゆるめて丁番を移動させ、再度Aのネジを締め込んでください。

③ 扉の左右方向(段違い)の調整方法

●(イ)の場合

Aのネジをゆるめた後、Bのネジの締め込み代で調整し、再度Aのネジを締め込んでください。

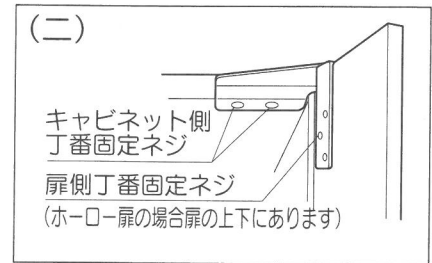
- (□)(ハ)の場合
Bのネジの締め込み代で調整してください。



〈木製扉スライド丁番タイプ〉

〈軸丁番の場合〉

- 扉ガタツキの修正方法
扉側または、キャビネット側の丁番固定ネジをしっかり締め込んでください。



〈軸丁番タイプ〉

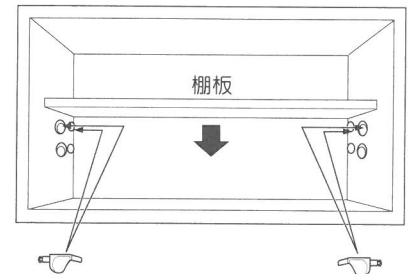
(3) 棚板の位置の変えかた

棚受けダボにはA・Bの2タイプがあります。



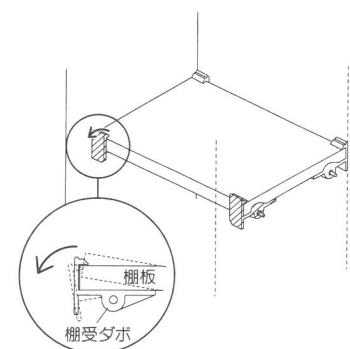
① Aタイプの場合

棚受けダボを引き抜き、抜いたダボを希望の位置に「パチン」と鳴るまで差し込んでください。
棚受けダボの上にそのまま棚板を設置してください。

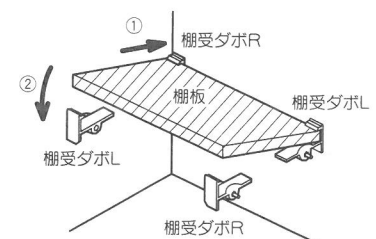


② Bタイプの場合

- 棚板のはずしかた
前側のダボの上部に親指をかけ、手前にはじいてください。
- 棚受ダボの取り付けかた
希望の位置にダボをしっかり奥まで差し込んでください。
- 棚板の設置のしかた
奥のダボに棚板を差し込み、次に前のダボの上から棚板を押し込んでください。

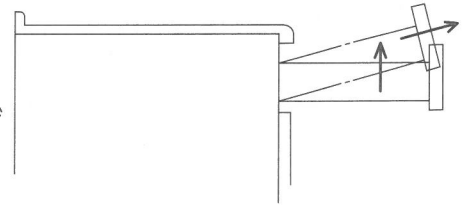


ご注意：棚受ダボには12mm用と15mm用があります。間違いのないようご使用ください。

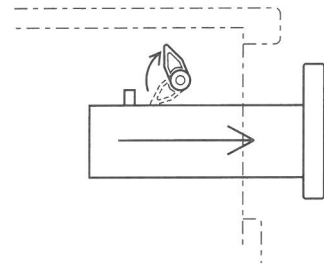


(4) 引き出しのはずしかた

- ①ホーロー製引き出し・樹脂製引き出しの場合
引き出しをいっぱいひきだした後、上へ持ち上げながら引き抜いてください。



- ②木製引き出しの場合
引き出しを半分ほどひきだし、ストッパーを下図のように回転させた状態で引き抜いてください。
また、引き出しをセットした後、ストッパーがきいていることを確認してください。



4. 日常の点検、お手入れ

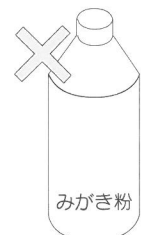
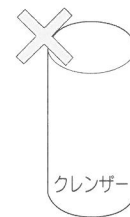
いつまでも美しく快適にご使用いただくためには日常のお手入れが大切です。なお安全にお手入れしていただく為にゴム手袋などの着用をおすすめします。

○ワークトップのお手入れ

ステンレス製ワークトップの場合

油脂分、汚れ、水あか等は、柔らかい布かスポンジに中性洗剤をつけて拭き取り、水で十分洗い落としてから乾いた布で拭いてください。落ちにくい汚れやサビが付着した場合は台所用クリームクレンザーを使用してください。

注意 ナイロン(金属)たわし、クレンザー、ミガキ粉類を使用すると表面に傷がつく恐れがあるので、絶対使用しないでください。また塩素系の洗剤、漂白剤もサビ発生の原因となるので絶対使用しないでください



人造大理石製ワークトップの場合

スポンジ、布などの柔らかいものに台所用洗剤をつけて拭いてください。

●落としにくい汚れの場合

ナイロンたわしを水に浸して円を描くようにまんべんなくみがいてください。それでも落ちにくい場合は台所用クレンザーを併用してみがいてください。

●表面に傷がついた場合の補修方法

クレンザー、目の細かいサンドペーパー(400番程度)でみがいて補修します。傷が深い場合は目の粗いサンドペーパー(240番程度)で補修し、最後にナイロンたわしで仕上げてください。

○キャビネット、扉部のお手入れ

●ホーロー製キャビネット、扉の場合

汚れがついた時は、水又は温水を浸した布でふいてください。落ちにくい汚れの場合は、中性洗剤をつけてふき取り、水ぶきしてから、からぶきしてください。

- 木製キャビネット、扉の場合
汚れがついた時は中性洗剤をつけた布でふき取った後水ぶきし、乾いてから家具用ワックスでみがいてください。
- プラスチック製部品の場合
汚れがついた時は、水又は温水を浸した布でふいてください。落ちにくい汚れの場合は、中性洗剤をつけてふき取り、水ぶきしてからからぶきしてください。

ご注意：溶剤、酸性・アルカリ性・塩素系の洗剤、漂白剤は使用しないでください。商品をいためる恐れがあります。



5.故障かな？とおもったら

修理サービスをお申し付けになる前に次の点をお調べください。

現 象	確 認 事 項	処 置
排水の流れが悪い	アミカゴにゴミがつまっていませんか 本体底部にゴミがつまっていませんか 排水パイプがつまっていませんか	アミカゴを掃除してください 防臭キャップをはずし掃除してください 排水キャップ用洗剤を使用してパイプの掃除をしてください
排水器具、パイプの接続部より水漏れする		点検修理依頼してください
扉が傾いたり、扉ががたついたりする	丁番の固定ネジがゆるんだり、丁番が変形したりしていませんか	ネジがゆるんでいる場合は、締め直してください。それでも直らない場合や丁番が変形している場合は、点検修理依頼してください

以上のことをお調べになり、それでも具合の悪いときは販売店にご連絡ください。

6.アフターサービス

タカラ キッチンセットのアフターサービスは、お買い求めの販売店にお申し付けください。

また、おわかりにならない時は、最寄りの当社支店・営業所にお問い合わせください。

アフターサービスをお申し付けの際は、次のことをお知らせください。

- (1) 製品名
- (2) 形式・品番
- (3) 故障または異常の内容(できるだけ詳しく)
- (4) ご住所・ご氏名・電話番号・道順

取り替えパーツについては、商品の生産中止後10年間保管しています。

なお一部については、代替品をお願いする場合があります。

	お名前		様
お客様	〒	ご住所	
	TEL ()		
販売店	Ⓜ		
	TEL ()		
お買上日	年	月	日

品名	キッチンセット		
保証期間	対象部分		期間(お買上げ日から)
	部品全般	特定機能部位以外	2 年
	特定機能部位	シンクの防水機能	5 年
		キャビネット本体の剛性	

- 本保証書は、当社のキッチンセットで使用する製品を対象とします。
- 取扱説明書に保証書が添付されている関連商品については、各々の保証書記載内容によります。

〈無料修理規定〉

1. 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書による正常なご使用状態で、保証期間内に故障した場合には、お買上げの販売店又は当社事業所に出張修理をご依頼のうえ、修理に際して、本書をご提示ください。
2. ご転居の場合の修理ご依頼先は、お買上げの販売店又はお近くの当社事業所にご相談ください。
3. つぎのような場合には保証期間内でも有料修理になります。
 - (1) 一般家庭以外（例えば車両、船舶への搭載、業務用など）に使用された場合の故障及び損傷
 - (2) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
 - (3) 鉄分などによるもらいサビ、及び水滴の放置などによる汚れの付着、損傷
 - (4) メーカーが定める施工説明書に基づかない施工、専門業者以外による移動、分解等に起因する不具合
 - (5) お取付後の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷
 - (6) 建築躯体の変形など製品以外の不具合に起因する不具合、塗装の色あせ等の経年変化または使用に伴う摩耗等により生じる外観上の現象
 - (7) 海岸付近、温泉地などの地域における腐食性空気環境に起因する不具合
 - (8) ねずみ、昆虫等の動物の行為に起因する不具合
 - (9) 火災、爆発事故、落雷、地震、洪水、津波等天変地異または戦争、暴動等破壊行為による不具合
 - (10) 消耗部品の消耗に起因する不具合
 - (11) 異常電圧、指定外の使用電圧（電圧、周波数）などによる故障及び損傷
 - (12) 凍結に起因する不具合
 - (13) 本書の提示がない場合
 - (14) 本書にお客様名、販売店名、お買上げ日の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
 - (15) 離島または離島に準じる遠隔地へ出張修理を行う場合の出張に要する実費
4. 本書は日本国内においてのみ有効です。(This warranty is valid only in Japan.)
5. 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

修理メモ

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買上げの販売店又はお近くの当社事業所にお問い合わせください。

タカラスタンダード株式会社

本社 〒536-8536 大阪市城東区鳴野東1丁目2番1号

TEL 06-6962-1531

150958

3B-4